

地域で栄養ケアができる人材育成研修会

地域で食事・栄養ケアができる人材が不足しています。本研修会では、地域で活躍できる人材を新たに発掘し、必要な技術や、知識を習得するために研修会を実施します。地域の栄養ケアに興味がある方、また、現在携わっている方ぜひ受講ください。全日程受講する方を優先して申込受付を行います。単回での申し込みも可能です。

本事業は、令和元年度石川県高度医療人材育成事業の一環で行われます。

日 時・会 場			内 容 お よ び 講 師
第1回	12月15日（日） 10時00分～12時00分 白山市民交流センター 大会議室 白山市倉光2-1 13時00分～14時30分 白山市民交流センター AV講義室 	第1部「在宅に必要な栄養士像を明らかにしよう！ 講話とグループワーク」 中 村 悅子 先生 社会福祉法人弘和会訪問看護ステーションみなぎ管理者 「みんなの保健室わじま」、食支援を行う「みんなのカフェわじま」、有償ボランティアが外出支援や通院介助を行う「キャンナスわじま」、介護保険・医療保険適用の訪問看護ステーションの4本柱を連携させ、地域患者のニーズに応えるコミュニティーナース。	
	※ランチタイムに視察報告を行います。	第2部 県民公開講座 「在宅療養者が求める栄養管理とACPとは(仮)」 太 田 秀樹 先生 医療法人アスマス理事長・医師 長年在宅医療を積極的に行っており、在宅療養者の日常生活を支える医療を目指している。	
第2回	1月25日（土） 13時00分～15時00分 女性センター実習室 金沢市三社町1-44 	「実践！調理実習 コンビニ弁当で作る簡単柔らか食」 森 田 千雅子 先生 医療法人社団 悠翔会・ホームケアクリニック横浜港南などに非常勤勤務。 管理栄養士・介護支援専門員・ホームヘルパー2級・調理師 NST（栄養サポートチーム）専門療法士 居宅のケアマネージャーを経験後、大型有料老人ホームに管理栄養士として勤務していたが、東日本大震災での在宅訪問栄養支援をきっかけに、2013年訪問管理栄養士として独立する。関東圏内在宅療養患者の様々な食の悩みを解決へと導く取り組みを続けている。2018年癌サバイバーになってからは、エビデンスの薄い宗教的ながん患者への食事療法が蔓延している現実を知り、患者の立場になった正しいがんと向き合う食事を啓蒙していく活動を行なっている。	

申し込み方法 石川県栄養士会事務局までFAXまたはメールにてお申し込み下さい。

- ・FAXの場合裏面をご利用下さい。
 - ・メールの場合タイトルに「人材育成研修会」と明記し、①、②いずれかで下記のメールアドレスに送信してください。
- ①申し込み用紙に記入し、メールに添付し送信（申し込み用紙は石川県栄養士会HPからダウンロード）
②氏名、栄養士会員の番号（もしくは非会員）、連絡先、希望する研修日を記入し送信
- 全受講優先締め切りは9月20日です。申し込み順で受付しますが、定員に達していない場合は、各研修会開催5日前最終締め切りとなります。（調理実習のみ10日前）県民公開講座以外は栄養士・管理栄養士が対象です。